



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年7月25日

上場取引所 東

上場会社名 小林製菓株式会社

コード番号 4967 URL <http://www.kobayashi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 章浩

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 グループ統括本社本部長 (氏名) 山根 聡

TEL 06-6222-0142

四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	27,208	3.1	3,943	11.0	4,174	10.0	2,964	21.6
25年3月期第1四半期	28,079	6.0	3,552	34.8	3,793	32.0	3,783	11.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 3,972百万円 (23.5%) 25年3月期第1四半期 5,192百万円 (43.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	72.39	
25年3月期第1四半期	92.39	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第1四半期	154,973	117,083	75.6	2,859.28
25年3月期	157,106	114,872	73.1	2,805.27

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 117,082百万円 25年3月期 114,871百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期		39.00		43.00	82.00
26年3月期					
26年3月期(予想)		41.00		41.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	58,600	0.6	8,100	1.7	8,700	1.5	5,700	19.9	139.20
通期	127,000	4.5	17,700	4.7	19,400	3.9	12,600	3.5	307.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	42,525,000 株	25年3月期	42,525,000 株
期末自己株式数	26年3月期1Q	1,576,687 株	25年3月期	1,576,537 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	40,948,359 株	25年3月期1Q	40,948,640 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国の経済は、政府による金融・財政政策に対する期待感から円安や株価の上昇など回復の兆しが見られるものの、雇用環境や所得の改善の見込みが少ないことから個人消費は依然厳しく、先行き不透明な状況で推移いたしました。

そうした状況の中で当社グループは、経営理念である「人と社会に素晴らしい快を提供する」の精神を一層発揮すべきときと考え、顧客の潜在ニーズを満たす新製品やサービスの提供、市場の活性化を促す既存ブランドの育成、今後の成長事業への投資に努めてまいりました。

その結果、売上高は27,208百万円と前年同期と比べ870百万円(△3.1%)の減収、営業利益は3,943百万円と前年同期と比べ391百万円(11.0%)の増益、経常利益は4,174百万円と前年同期と比べ380百万円(10.0%)の増益となりました。四半期純利益においては2,964百万円と前年同期と比べ819百万円(△21.6%)の減益となりました。

セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

#### 家庭用品製造販売事業

当事業では今春、新市場の創造と既存市場の拡大に努めた新製品を27品目発売しました。なかでも湿疹・皮膚炎を鎮める漢方油膜軟膏「アピトベール」や、お部屋用芳香消臭剤「消臭元 木のある生活」「消臭元 香る Flower」、車用芳香消臭剤「クルマの消臭元クリップS」、防臭下着スプレー「デオインナー」などが順調に売上を伸ばし、業績に貢献しました。

既存品においては、肥満症改善薬「ビスラットゴールドa」や、虫歯・歯周病の原因となる食べカスや歯垢を除去する歯間清掃具「糸ようじ」「やわらか歯間ブラシ」、お部屋用芳香消臭剤「お部屋の消臭元」、水洗トイレ用芳香洗浄剤「液体ブルーレットおっくだけ」などの売上が好調に推移しました。

一方、衛生雑貨品における冷却ベルト「熱さまひんやり首もとベルト」や、冷感スプレー「シャツクール」などの暑さ対策製品の出荷が芳しくなく、売上は前年を下回りました。

その結果、売上高は24,822百万円と前年同期と比べ264百万円(1.1%)の増収、セグメント利益(経常利益)は3,791百万円と前年同期と比べ129百万円(3.5%)の増益となりました。なお、営業利益は3,745百万円と前年同期と比べ178百万円(5.0%)の増益となりました。

(売上高の内訳)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品	4,758	19.4	5,027	20.3	269	5.7
口腔衛生品	3,970	16.2	4,105	16.5	135	3.4
衛生雑貨品	4,650	18.9	4,272	17.2	△377	△8.1
芳香・消臭剤	7,326	29.8	7,674	30.9	347	4.7
家庭雑貨品	1,010	4.1	939	3.8	△70	△7.0
食品	2,206	9.0	2,180	8.8	△26	△1.2
カイロ	635	2.6	622	2.5	△12	△2.0
合計	24,557	100.0	24,822	100.0	264	1.1

(注) 1. 売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおり、その金額は前第1四半期連結累計期間では計763百万円、当第1四半期連結累計期間では計740百万円となっております。

2. 当第1四半期連結累計期間よりカテゴリーの一部見直しを行いました。その結果、前第1四半期連結累計期間の売上高において、平成24年7月26日付け公表の「平成25年3月期 第1四半期決算短信」に記載のものから衛生雑貨品は689百万円増加し、カイロは689百万円減少しております。

### 通信販売事業

当事業では、栄養補助食品、スキンケア製品等の通信販売を行っており、広告展開やダイレクトメールを中心とした販売促進による新規顧客の開拓と既存顧客への購入促進に努めました。売上の大半を占める栄養補助食品は苦戦しましたが、化粧品「ヒフミド」や育毛液「アロエ育毛液」については堅調に売上を伸ばしました。

その結果、売上高は2,476百万円と前年同期と比べ20百万円(0.8%)の増収、セグメント利益(経常利益)は26百万円(前年同四半期はセグメント損失(経常損失)180百万円)となりました。なお、営業利益は25百万円(前年同四半期は営業損失181百万円)となりました。

売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおりません。

### 医療関連事業

平成24年5月31日付けで連結子会社の小林メディカル株式会社の株式の80%を三菱商事株式会社に譲渡したため、同社は連結子会社から持分法適用関連会社となりました。なお、同社は平成24年11月1日付けで、日本メディカルネクスト株式会社に社名を変更しております。また、平成25年5月20日付けで残りの全株式も三菱商事株式会社に譲渡いたしました。

その結果、売上高は335百万円と前年同期と比べ1,222百万円(△78.5%)の減収、セグメント利益(経常利益)は246百万円と前年同期と比べ12百万円(5.5%)の増益となりました。なお、営業利益は60百万円と前年同期と比べ37百万円(163.9%)の増益となりました。

売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおりません。

### その他事業

上記の3事業をサポートする当事業(運送業、合成樹脂容器の製造販売、保険代理業、不動産管理、広告企画制作等)では、各社が独立採算で経営をしているものの、3事業への利益貢献もその目的としており、資材やサービス提供についてその納入価格の見直しを適宜行いました。

その結果、売上高は998百万円と前年同期と比べ663百万円(△39.9%)の減収、セグメント利益(経常利益)は358百万円と前年同期と比べ55百万円(18.3%)の増益となりました。なお、営業利益は74百万円と前年同期と比べ70百万円(△48.7%)の減益となりました。

売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおり、その金額は前第1四半期連結累計期間では計1,391百万円、当第1四半期連結累計期間では計683百万円となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ2,133百万円減少し、154,973百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少(4,989百万円)、受取手形及び売掛金の減少(1,145百万円)、有価証券の増加(1,997百万円)、商品及び製品の増加(1,907百万円)等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ4,344百万円減少し、37,889百万円となりました。主な要因は、未払金の減少(1,781百万円)、未払法人税等の減少(2,291百万円)等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,211百万円増加し、117,083百万円となり、自己資本比率は75.6%となりました。主な要因は、利益剰余金の増加(1,203百万円)、為替換算調整勘定の増加(946百万円)等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月1日付け公表の「平成25年3月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	45,862	40,872
受取手形及び売掛金	30,818	29,672
有価証券	1,506	3,503
商品及び製品	8,500	10,407
仕掛品	584	602
原材料及び貯蔵品	2,113	2,236
繰延税金資産	3,885	3,546
その他	1,141	1,446
貸倒引当金	△58	△57
流動資産合計	94,353	92,231
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,259	6,219
機械装置及び運搬具（純額）	2,410	2,362
工具、器具及び備品（純額）	1,111	1,010
土地	3,425	3,428
リース資産（純額）	385	316
建設仮勘定	137	436
有形固定資産合計	13,730	13,773
無形固定資産		
のれん	3,637	3,848
商標権	350	309
ソフトウェア	896	903
リース資産	14	9
その他	193	192
無形固定資産合計	5,092	5,263
投資その他の資産		
投資有価証券	37,891	37,424
長期貸付金	416	670
繰延税金資産	324	323
投資不動産（純額）	3,067	3,085
その他	2,366	2,336
貸倒引当金	△135	△135
投資その他の資産合計	43,930	43,705
固定資産合計	62,753	62,742
資産合計	157,106	154,973

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,577	11,061
短期借入金	4	1
未払金	12,360	10,579
リース債務	262	214
未払法人税等	4,091	1,800
未払消費税等	542	475
返品調整引当金	1,109	894
賞与引当金	1,881	957
事業整理損失引当金	1,047	1,047
資産除去債務	10	10
その他	1,588	3,392
流動負債合計	34,477	30,434
固定負債		
リース債務	163	132
退職給付引当金	4,883	4,848
役員退職慰労引当金	20	20
資産除去債務	72	72
その他	2,616	2,380
固定負債合計	7,757	7,455
負債合計	42,234	37,889
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,450	3,450
資本剰余金	4,219	4,219
利益剰余金	109,946	111,149
自己株式	△4,703	△4,704
株主資本合計	112,912	114,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,357	4,068
繰延ヘッジ損益	504	856
為替換算調整勘定	△2,904	△1,957
その他の包括利益累計額合計	1,958	2,967
少数株主持分	0	0
純資産合計	114,872	117,083
負債純資産合計	157,106	154,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	28,079	27,208
売上原価	11,158	10,739
売上総利益	16,920	16,469
販売費及び一般管理費	13,368	12,526
営業利益	3,552	3,943
営業外収益		
受取利息	37	58
受取配当金	118	168
受取ロイヤリティー	129	119
不動産賃貸料	68	68
持分法による投資利益	106	20
その他	62	42
営業外収益合計	523	477
営業外費用		
支払利息	12	4
売上割引	186	145
不動産賃貸原価	18	17
為替差損	42	74
その他	21	3
営業外費用合計	281	246
経常利益	3,793	4,174
特別利益		
関係会社株式売却益	2,285	514
固定資産売却益	0	—
その他	165	18
特別利益合計	2,451	532
特別損失		
固定資産除売却損	3	8
投資有価証券評価損	558	—
製品不良関連損失	—	18
その他	16	4
特別損失合計	577	31
税金等調整前四半期純利益	5,667	4,675
法人税、住民税及び事業税	1,439	1,432
法人税等調整額	444	279
法人税等合計	1,883	1,711
少数株主損益調整前四半期純利益	3,783	2,964
少数株主損失(△)	—	△0
四半期純利益	3,783	2,964



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,783	2,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	538	△288
繰延ヘッジ損益	0	△14
為替換算調整勘定	534	946
持分法適用会社に対する持分相当額	335	364
その他の包括利益合計	1,408	1,008
四半期包括利益	5,192	3,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,192	3,973
少数株主に係る四半期包括利益	—	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	家庭用 品製造 販売	通信 販売	医療 関連	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,794	2,455	1,558	27,808	270	28,079	—	28,079
セグメント間の内部売上 高又は振替高	763	—	—	763	1,391	2,154	△2,154	—
計	24,557	2,455	1,558	28,572	1,662	30,234	△2,154	28,079
セグメント利益又は損失 (△)	3,662	△180	233	3,715	302	4,018	△224	3,793

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送業、合成樹脂容器の製造販売、保険代理業、不動産管理、広告企画制作等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△224百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「医療関連事業」において、小林メディカル株式会社の株式の80%を譲渡したことなどにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第1四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は3,422百万円減少しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産にかかる重要な減損損失を認識していないため、また、のれんの金額に重要な変動が生じていないため、固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報の記載を省略しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	家庭用 品製造 販売	通信 販売	医療 関連	計				
売上高								
外部顧客への売上高	24,081	2,476	335	26,893	315	27,208	—	27,208
セグメント間の内部売上 高又は振替高	740	—	—	740	683	1,423	△1,423	—
計	24,822	2,476	335	27,634	998	28,632	△1,423	27,208
セグメント利益	3,791	26	246	4,063	358	4,422	△247	4,174

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送業、合成樹脂容器の製造販売、保険代理業、不動産管理、広告企画制作等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△247百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産にかかる重要な減損損失を認識していないため、また、のれんの金額に重要な変動が生じていないため、固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。